



土研新技術ショーケース 2024 in 東京

2024年9月26日(木)

10:00 ~ 16:55 (開場、受付開始 9:30 ~)

一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋 2-1-2)

開催方式◆会場開催およびWEB開催のハイブリット方式



参加費無料

途中聴講自由※

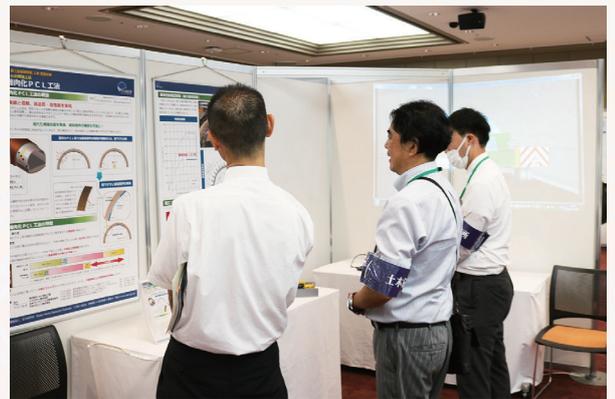
※CPD, CPDS 希望者以外

プログラム

- 10:00~10:15 開会挨拶
国立研究開発法人土木研究所 理事長 藤田 光一
- 10:15~10:40 移動式たわみ測定装置(MWD)
舗装チーム 主任研究員 綾部 孝之
- 10:40~11:05 グラウンドアンカー飛び出し防止装置
施工技術チーム 特任研究員 近藤 益央
- 11:05~11:30 景観検討にどう取り組むか-景観予測・評価の手順と手法-
地域景観チーム 上席研究員 福島 宏文
- 11:30~11:55 部分薄肉化PCL版を用いたトンネル補強工法
PCL協会 大内 毅浩
- 11:55~13:00 技術相談タイム(65分)
- 13:00~13:25 コンクリート構造物の補修対策施工マニュアル
iMaRRC 上席研究員 古賀 裕久
- 13:25~13:50 塩分センサを活用した簡易塩害活用診断技術
iMaRRC 上席研究員 古賀 裕久
- 13:50~14:15 コンクリート構造物における表面含浸材の適用手法
耐寒材料チーム 主任研究員 遠藤 裕文
- 14:15~14:40 堤防決壊時に行う緊急対策工事の効率化に向けた検討資料
寒地河川チーム 主任研究員 島田 友典
- 14:40~15:05 3次元の多自然川づくり支援ツール(iRIC - EvaTRiP & RiTER)
自然共生研究センター 主任研究員 林田 寿文
- 15:05~15:30 技術相談タイム(25分)
- 15:30~16:00 国土交通省からの講演
「(仮)国土交通省における技術政策について」
国土交通省大臣官房技術審議官 沓掛 敏夫
- 16:00~16:25 環境DNA 実務に展開するために必要なこと
流域生態チーム 特任研究員 村岡 敬子
- 16:25~16:50 非接触型流速計を用いた流量観測口ポット
河道監視・水文チーム 上席研究員 山田 浩次
- 16:50~16:55 開会挨拶
国立研究開発法人土木研究所 技術推進本部長 重高 浩一

展示・技術相談コーナー

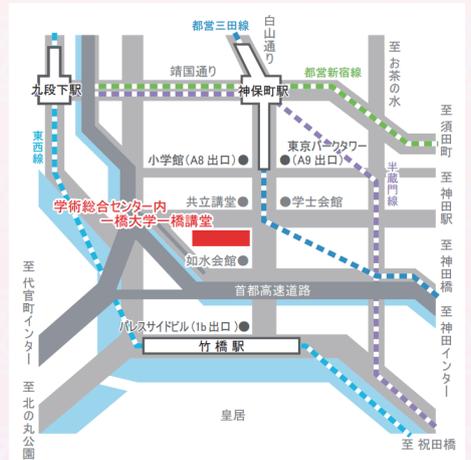
9:30~16:55の間は、講演技術をはじめ、土研の新技術等についてパネル等を展示し、技術相談をお受けするコーナーを設けます。講演内容の質問はこちらでお願いいたします。



会場アクセス

一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内



交通機関

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線
神保町駅(A8・A9 出口) 徒歩4分
東京メトロ東西線竹橋駅(1b出口) 徒歩4分



CPDS
918785
3 unit

主催：国立研究開発法人 土木研究所
後援：国土交通省、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)日本建設業連合会
(一社)全国建設業協会、(一社)全国測量設計業協会連合会、(公社)土木学会
お問合せ先：国立研究開発法人土木研究所 技術推進本部 (080-9551-7747 (直通))
※詳細、お申し込みは土木研究所ホームページをご覧ください
<https://www.pwri.go.jp/jpn/about/pr/event/2024/0926/showcase.html>

